

# 芸術学専攻

Aesthetics  
Art History

1年次
2年次
3年次
4年次

習得と実践から芸術学の基礎を学びました。

日本、中国、西洋の美術史から中心に学び、英語ではデザインから彫刻、工芸など芸術的表現の多様性を学ぶことができました。

1年次に習得した基礎と美術の歴史を学びました。

芸術の歴史やテーマを学ぶ中で、多岐にわたる芸術表現の歴史を学ぶことができました。

自身の専門分野を学び、研究の深さを高めました。

「眼・聴覚」としての芸術表現の歴史を学び、その中で多岐にわたる芸術表現の歴史を学ぶことができました。

幅広い分野から芸術学の基礎を学びました。

アートを鑑賞し、芸術的表現の歴史を学び、その中で多岐にわたる芸術表現の歴史を学ぶことができました。



卒業制作展 展示の様子

## ごあいさつ

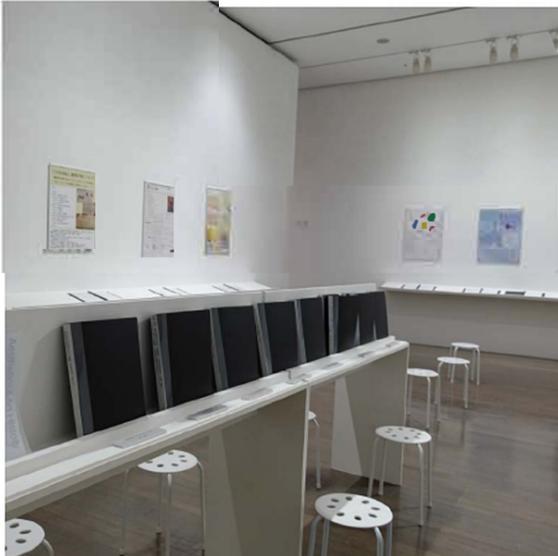
ここからは芸術学専攻4年生による卒業論文の展示になります。芸術学専攻では、4年間の成果を作品制作という形ではなく、卒業論文の執筆という形で発表しています。今回の卒業制作展では、それぞれの論文及び論文の解説パネルを展示します。

芸術学専攻の学生は、3年生の冬頃にテーマを決定してから、約1年間かけて卒業研究を行います。今年度は新型コロナウイルスの流行もあり、思うように研究を進められないもどかしさを感じながらの論文執筆となりました。しかしながら、多くの方々のご協力のおかげで、16名が論文を書き上げ、卒業制作展を迎えることができました。

絵画、工芸、写真、現代美術、色彩、土着信仰など、さまざまなジャンルや時代、地域を取り扱った卒業論文は、金沢美術工芸大学芸術学専攻が学生の幅広い関心に対応してくれる場所であることを改めて示すものとなったのではないかと思います。

最後になりますが、この度は、令和2年度金沢美術工芸大学卒業制作展にお越しいただきありがとうございます。皆様へ私たちの4年間の成果をご高覧いただければ幸いです。

芸術学専攻 4年生一同



## 山姥とその信仰に関する一考察

—高知県山姥神社を例に—

山姥は山の神が妖怪か

山姥は山の神が妖怪か

山姥は山の神が妖怪か

### 章立て

第一章 根付の概要

第二章 根付の種類及び提物について

第三章 根付の歴史

第四章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第五章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第六章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第七章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第八章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第九章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十一章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十二章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十三章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十四章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十五章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十六章 根付の図像資料から見る根付の変遷

## 江戸時代の図像資料に描かれた根付の研究

金沢美術工芸大学 芸術学専攻 4年 1718005 後藤葵

はじめに

第一章 根付の概要

第二章 根付の種類及び提物について

第三章 根付の歴史

第四章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第五章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第六章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第七章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第八章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第九章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十一章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十二章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十三章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十四章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十五章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十六章 根付の図像資料から見る根付の変遷

根付とは印籠や巾着、煙草入れなどを帯に懸けるために使用したものである。起源は定かではないが、江戸時代に広く使われていた。本研究は現存する根付ではなく、図像資料(浮世絵や版本の挿絵)に描かれた根付に着目して研究を行っている。実際に根付が用いられていた時代に描かれているからこそ、描かれた根付からは江戸時代の根付について掘り下げた研究を行えると考えられるためである。

研究の流れとしては根付の概要をまとめ、図像資料に描かれた根付の分析を行った上で現存する根付との比較を通し、描かれた根付の特徴について考察している。最終的には、根付研究における図像資料の重要性を明らかにすることが目的である。

画像(上)『寛政女内報』(1822年) (下)『巻頭見聞』(1804年)と6と国立国会図書館デジタルコレクションより加工して引用

## social jewelry

拡張されるジュエリーの現在地

What's Next?

ジュエリーからジュエリーへの拡張

あがたこの拡張性を拡張するジュエリー

生まれる拡張性

contents

はじめに

第1章 social jewelry - [new jewelry] -

第2章 social jewelry - [new jewelry] -

第3章 social jewelry - [new jewelry] -

第4章 social jewelry - [new jewelry] -

第5章 social jewelry - [new jewelry] -

第6章 social jewelry - [new jewelry] -

第7章 social jewelry - [new jewelry] -

第8章 social jewelry - [new jewelry] -

第9章 social jewelry - [new jewelry] -

第10章 social jewelry - [new jewelry] -

第11章 social jewelry - [new jewelry] -

第12章 social jewelry - [new jewelry] -

第13章 social jewelry - [new jewelry] -

第14章 social jewelry - [new jewelry] -

第15章 social jewelry - [new jewelry] -

第16章 social jewelry - [new jewelry] -

第17章 social jewelry - [new jewelry] -

第18章 social jewelry - [new jewelry] -

第19章 social jewelry - [new jewelry] -

第20章 social jewelry - [new jewelry] -

卒業制作

## ポストコロナル・フェミニズムから見る〈日本美術史〉

### —日本軍「慰安婦」問題をケース・スタディとして—

金沢美術工芸大学 芸術学専攻4年 1618007 清水河

目次

Introduction (美術史)の現在地—権力によるアートの支配

I 先行研究

-1 ポストコロナリスム

-2 (日本美術史)におけるジェンダー・フェミニズム

-3 日本軍「慰安婦」問題と(日本美術史)

II 日本軍「慰安婦」問題と(日本美術史)

-1 History—His-story—富山琴子(ガランゴンの祭りの夜)(1984)

-2 His-storyからHer-storyへ—横田菜子(慰安の家)(1993)

イトー・アツリ《あなたを忘れない》(2000)

-3 Her-storyからMy-storyへ—榎井い(空(から)の名前)(2013)

-4 Our-storyに向かって

III あいちトリエンナーレ2019「平和の少女像」@展示館前画廊

Conclusion 今後の課題、展覧